

# 大動脈ステント術を受けられる患者様へ(局所麻酔用クリニカルパス)

～手術直後から退院まで～

目標: 苦痛が最小限にとどまり、合併症を起すことなく回復することができる

- 計画: #1. 術後の経過について、医師から十分な説明が受けられるよう配慮します  
 #2. 早期に異常が発見できるよう、観察します  
 #3. 痛みや苦痛に対処します  
 #4. 退院にむけて、日常の管理方法を説明し、心身を整えられるよう援助します

氏名 \_\_\_\_\_

受け持ち医師 \_\_\_\_\_

手術日 \_\_\_\_\_

受け持ち看護師 \_\_\_\_\_

転倒転落リスク (有・無)

褥瘡リスク (有・無)

	手術直後 ( / )	1日目 ( / )	2日目 ( / )	3日目 ( / )	4日目以降	7～10日目前後
説明	西病棟4階(術後回復室)では、広くて明るいオープンスペースの部屋になります 手術後に、家族の方には主治医から手術の説明があります	11時頃、元の部屋に車椅子か歩行で戻ります				退院指導 栄養相談
呼吸	酸素マスク又は鼻酸素吸入 しっかり痰をだしましょう 深呼吸しましょう	吸入 必要であれば継続します 深呼吸しましょう しっかり痰を出しましょう	2日目で終了			
食事	飲んだり食べたりできません (朝の手術の方は夕食から食べられます)	朝～全粥食	朝～術前の食事に戻ります (塩分制限食) リハビリを兼ねて食堂で食べましょう			薬は正しく飲みましょう
内服	ありません	飲み薬が再開されます 胃薬と心臓のテープもあります 1週間で終了です	飲み忘れに注意しましょう			服薬指導
点滴	末梢ラインから持続して点滴します 異物反応による発熱に対して抗生剤を投与します 肝機能保護の注射をします	栄養・水分補給の点滴あります 抗生剤の点滴・肝保護の注射があります	食事摂取量によって点滴が続くことがあります			1週間で終了
検温処置	1～2時間おきに検温 呼吸音聴取 腸蠕動音聴取 血糖測定をします 3回/1日	ステントの反応熱が続きます 4～6時間毎に検温します 歩けるようになったらストッキングを脱ぎます 血糖測定 朝1回	4～8時間毎に検温します		午前・午後に検温します	
清潔	うがい(少し頭を上げ、ベッド上で寝たまま出来ます) 温かいタオルで顔など拭きます 汗などかいた場合は、清拭、着替え出来ます		清拭します 足浴や洗髪も出来ます		5日目以降 創部防水の上 シャワー出来ます	抜糸してから 24時間経てば シャワー出来ます
検査	採血 血液ガス採取 レントゲン (手術後は夕方に部屋にとりにきます)	採血 レントゲン(お部屋でとります)	適宜、採血、レントゲン			卒業検査のCT
痛み	痛いときは、注射します 痛みを我慢しないで、痛いときはナースコールしてください		痛いときは内服などで痛みをコントロールします			
活動	ベッド(エアマット入り)上で過ごします 横向きやヘッドアップも可能です 目はしっかり開けられ、話せます 体の中に入っている管を抜かないように注意しましょう	ゆっくり起き上がって ふらつきが無ければ歩けます	安静度の制限はありません			

